

令和6年度 第22回

病院経営戦略会議報告

日 時 令和7年3月18日（火） 13時00分～13時21分
場 所 3階講堂会議室1・2
出席者 朝見院長、池田副院長、金子副院長、馬場副院長、原看護部長、
西田保健衛生局理事、細沼保健衛生局総合調整幹、
天本病院総務課課長補佐（代理）、茂庭病院施設管理課課長補佐（代理）、
富田病院財務課長、増田医事課長、小林情報管理室長、
田中患者支援センター副所長
事務局 病院総務課 天本

内 容

◎天本病院総務課課長補佐

【報告事項】

（時間外勤務の状況について）

- ・2月の医師の平均は52時間で、前月から7時間減。80時間超えは15人で前月から7人減。そのうち100時間超えは5人で前月から6人減。
- ・歯科医師の平均は62時間で、前月から4時間減。
- ・専攻医の平均は75時間で、前月から10時間減。80時間超えは22人で前月から9人減。そのうち100時間超えは10人で前月から7人減。
- ・歯科専攻医は57時間で、前月から12時間減。
- ・臨床研修医の平均は60時間で、前月から11時間減。80時間超えは4人で前月から6人減。そのうち100時間超えはなし。年次ごとに見ると研修医2年次の平均は55時間、1年次の平均は64時間。
- ・月の時間外勤務時間が100時間を超えることが見込まれる医師に対して実施する長時間労働面接指導は、19人に対して実施した。
- ・2月は勤務日数が少ないこともあり、時間外勤務は減少している。一方、A水準の適用を受ける医師で、年間の時間外勤務時間が960時間を超えそうな医師には、3月の働き方に注意いただくようお願いしている。
- ・メディカル平均は26時間で、前月から3時間減。
- ・看護部の平均は9時間で、前月から3時間減。

- ・事務の平均は 27 時間で、前月から 3 時間減。

(令和 6 年度職員満足度調査結果について)

- ・回答率は 57%で昨年から 5 ポイントの減となった。「事務・技師・その他」の回答率が 17%減と変動が大きかったが、配布方法は変更しておらず、減となった要因については断定できない。
- ・全体として 75%の満足度となり、中期経営計画で定めた目標値 80%以上を満たすことができなかった。すべての職種において満足度が低下しており、長年の課題である人員不足問題や職員用駐車場等の設備に対する不満が多く見られた。
- ・全 17 項目のうち、5 項目で満足度が上昇し、10 項目で低下となった。最も変化が大きい項目は「6-4 休暇、産休、育休などが取りやすい雰囲気である」で 5 ポイント増となった。全体の職員数が増えていることもあるが、産休・育休・育短・部分休業を取得する職員が増加傾向にある。一方で、自由記入欄では年次有給休暇を取得しづらい環境についての記載が見受けられたほか、「5-1 組織や人員配置は適切である」の項目が昨年度から 4 ポイント減となったことから、今後の対応として、中期経営計画の改定にあたって、休職者数を踏まえた人員計画の策定をする必要があると考えている。
- ・今年度は近年と比較すると大幅な給与改定が実施されたところではあるものの、「6-2 現在の報酬に満足している」の項目が 2 ポイントの増加にとどまった理由としては、物価高騰や国の賃金改善の方針と同様に若手職員に重点を置いた改定になったことも一つの要因と考えられる。
- ・施設面においては、病院敷地内駐車場の使用が可能になったところではあるが、距離要件を満たさず、公共交通機関の便が悪い地域に居住する職員から、一部不満の声が上がっている。

→組織や人員配置は適切であるという項目の満足度が下がっているということは、職員の離職につながる可能性があると思うが、これに対する対応をどう考えているか。(馬場副院長)

→来年度の中期経営計画改定にあたり、休職者も踏まえた人員計画の策定をしていきたいと考えている。(病院総務課)

→人手不足だけが問題なのではなく、各職場によって特徴があり、普段から上司とコミュニケーションをとれる環境を作っていないと満足度は上がらないと思うが、そういった対策を考えるべきではないか。(馬場副院長)

→そのあたりも含めて今後検討する。(病院総務課)

◎富田病院財務課長

【報告事項】

(令和6年度 病院事業債の借入状況について)

- ・令和6年度の企業債借入を3月14日(金)に実施したので、結果を報告する。
- ・令和6年度は「市立病院外構整備事業」と「市立病院医療機器整備事業」の財源として、それぞれ3億5,660万円、2億3,690万円の借入を行った。
- ・借入先及び借入利率については、財政課において入札を実施し、借入先及び利率が決定される。令和6年度は外構整備事業分が10年で年1.113%、医療機器整備事業分が5年で年0.924%となった。
- ・参考までに昨年度の借入状況を記載しているが、いずれも利率が上昇しており、当院の金利負担が増加となった。

◎増田医事課長

【報告事項】

(保険診療講習会について)

- ・昨日、保険診療講習会を開催したところ、多くの方に参加をいただきましてありがとうございました。
- ・当該講習会は、臨床研修医の指定の研修として位置付けられているので、テーマをDPCとし、基礎的な収益の計算方法を含めた内容としていたが、研修医の出席があまりなかったことが反省点と考えている。
- ・保険診療講習会は臨床研修病院の加算の要件として、年2回の開催が義務づけられているので、今後も時期に応じたテーマを選択して開催していきたい。

◎田中患者支援センター副所長

【報告事項】

(地域連携訪問活動実績報告(2月分)について)

- ・2月は病診連携で21件、病病連携で0件、合計21件の地域連携訪問活動を実施した。がんゲノム医療のご案内を中心に訪問活動をしており、今日時点で119件となっており、目標の120件には到達する見込みである。

◎西田保健衛生局理事

- ・感染症情報。感染性胃腸炎の増加が止まらず、3月3日からの週では、1点当たり20.29。1月当初からずっと増え続けており、現在、警報レベルになっているので、ご留意いただければと思います。